

【都市計画A室（1題9分：発表6分，質疑3分）国際環境工学部N棟N107教室】

- ▶ 9：00～9：56-----GR：デワンカー・バート，司会：中村星朗
- 701 門司港における景観に対する住民意識に関する研究 ○末永千浦（北九州市立大学） (373)
赤川貴雄
- 702 門司港における魅力ある路地空間の保全と活用 ○馬渡礼子（北九州市立大学） (377)
赤川貴雄
- 703 駅舎を視対象として見たときの小地区における景観の研究 ○鎌倉智子（福岡大学）・黒瀬重幸 (381)
～福岡市営地下鉄七隈線の出入口の駅舎を対象として～
- 704 観覧車が都市イメージに及ぼす影響についての研究 ○松尾昌太郎（鹿児島大学） (385)
安山宣之
- 705 フィジー諸島共和国旧首都レブカの町並みに関する研究 その2 ○軸丸雅訓（九州大学）・西山徳明 (389)
ビーチストリート地区の現況景観分析
- 706 ニューアーバニズムによる地域デザインの展開手法に関する研究 ○足立麻衣（九州大学）・西山 徳 (393)
ーシーサイドを対象としてー
- GRによる総括（2分）を含む
- ▶ 10：06～11：02-----GR：黒瀬重幸，司会：鎌倉智子
- 707 「中心市街地における四つの境界線の構成とそのデザインに関する考察」 ○中村星朗（北九州市立大学） (397)
ー北九州市小倉北区小倉都心地区を対象としてー
デワンカー・バート
- 708 2001年から2005年の間に変化した建物の分布に着目した考察 ○永岡広太郎（熊本大学） (401)
ーパノラマ画像で捉えた上通地区の街並み変化と回遊行動変化予測 その1ー
両角光男・江頭雄一
- 709 変化が記録されたパノラマ画像撮影地点の分布に着目した考察 ○江頭雄一（熊本大学） (405)
ーパノラマ画像で捉えた上通地区の街並み変化と回遊行動変化の予測 その2ー
永岡広太郎・両角光男
- 710 公共空間の構成要素の記録とその分布に関する考察 ○南部泰博（熊本大学） (409)
～上通地区における「通りの公共空間」に関する研究 その1～
須田沙奈美・濱本樹奈・両角光男
- 711 オープンスペースのパターン分類とその分布に関する考察 ○須田沙菜美（熊本大学） (413)
～上通地区における「通りの公共空間」に関する研究 その2～
南部泰博・濱本樹奈・両角光男
- 712 通り別「通りの公共空間」の特性と地区の魅力向上に向けた提案 ○濱本樹奈（熊本大学）・南部泰博 (417)
～上通地区における「通りの公共空間」に関する研究 その3～
須田沙菜美・両角光男

GRによる総括(2分)を含む

- ▶ 11:12~12:08 ----- GR: 赤川貴雄, 司会: 馬渡礼子
- 713 矢部川の河川流軸景観に関する基礎的研究 ○馬場大輔(九州大学)・出口 敦 (421)
- 714 街路空間の景観における地域住民の意識に関する研究 ○草葉敏一(北九州市立大学) (425)
- その1 景観評価手法としてのSD法- 伊藤里樹・三谷直広
デワンカー・バート
- 715 街路空間の景観における地域住民の意識に関する研究 ○伊藤里樹(北九州市立大学) (429)
- その2 SD法の有用性に関して- 草葉敏一・三谷直広
デワンカー・バート
- 716 街路空間の景観における地域住民の意識に関する研究 ○三谷直広(近畿大学)・伊藤里樹 (433)
- その3 因子、構成要素による景観分析- 草葉敏一・デワンカー・バート
依田浩敏
- 717 都心部における街路樹の連続性と阻害要因に関する研究 ○小野拓馬(九州大学)・出口 敦 (437)
- 718 熊本市における沿道景観形成に関する研究 ○木下皓一郎(熊本大学) (441)
- 景観法適用による景観形成に関する研究- 位寄和久・本間里見

GRによる総括(2分)を含む

(12:50~13:20) 九州支部研究者集会 学術情報センター 遠隔講義室1

- ▶ 13:30~14:26 ----- GR: 西山徳明, 司会: 姉川泰久
- 719 バンコクの賑わう街路を創り出す屋台・露店の空間構成と時間変化 ○永田美和(九州大学)・出口 敦 (445)
- 720 屋外広場における着座滞留と空間構成に関する研究 ○坂口真弓(九州大学) (449)
- 駅前広場等を対象として- 坂井 猛・有馬隆文
- 721 商業地における行動誘発要素と歩行者のアクティビティ ○高木葉央実(九州大学) (453)
有馬隆文・坂井 猛
- 722 回遊行動過程における「目的想起」と「経路選択」地点分布の考察 ○高田昌太(熊本大学)・両角光男 (457)
- 都市空間における来訪者の回遊行動と空間認知に関する研究 その5- 三好涼子
- 723 来訪者の回遊行動タイプからみた上通地区の通りの特性分析 ○三好涼子(熊本大学)・両角光男 (461)
- 都市空間における来訪者の回遊行動と空間認知に関する研究 その6- 高田昌太
- 724 福岡市天神の都心商業地における歩行者行動の調査研究 ○伊藤和陽(福岡大学)・向野 崇 (465)
黒瀬重幸

GRによる総括(2分)を含む

- ▶ 14 : 36 ~ 15 : 41 ----- GR : 有馬隆文, 司会 : 坂口真弓
- 725 ハワイ州ラハイナにおける文化遺産マネジメントと
観光開発に関する研究 ○八百板季穂 (九州芸術工科大学) (469)
西山徳明
- 726 史跡を中心とした文化遺産マネジメントに関する研
究 その1 ○姉川泰久 (九州大学) ・西山徳明 (473)
白神博昭
—大規模史跡を対象とした全国的事例分析—
- 727 史跡を中心とした文化遺産マネジメントに関する研
究 その2 ○姉川泰久 (九州大学) ・西山徳明 (477)
白神博昭
—大宰府関連史跡を対象とした実践的事例とその検
証—
- 728 文化遺産マネジメントによるまちづくりに関する研
究 ○白神博昭 (481)
(山口県まちづくり支援研究会)
西山徳明・姉川泰久
その8—
- 729 「萩まちじゅう博物館」における文化遺産マネジメ
ントに関する研究 その5 ○有川智子 (九州大学) ・西山徳明 (485)
—行動計画に基づく初動期の検証と今後の展望—
- 730 景観形成基準に関する基礎的研究 ○日高圭一郎 (九州産業大学) (489)
—形態素解析による基準テキストの分析—
- 731 政令指定都市における都市景観賞の傾向及び変遷に
関する研究 ○田中 景 (北九州市立大学) (493)
デワンカー・バート
- GRによる総括 (2分) を含む

- ▶ 15 : 51 ~ 16 : 47 ----- GR : 日高圭一郎, 司会 : 有川智子
- 732 広島城の地選における視軸と α 三角形 ○高見敏志 (西日本工業大学) (497)
近世城下町の設計原理に関する研究 その38 永田隆昌・松永 達・衣笠智哉
佐見津好則
- 733 広島城下町の設計技法 ○衣笠智哉 (西日本工業大学) (501)
近世城下町の設計原理に関する研究 その39 高見敏志・永田隆昌・松永 達
佐見津好則
- 734 赤穂城下町の設計技法 ○佐見津好則 (西日本工業大学) (505)
近世城下町の設計原理に関する研究 その40 高見敏志・永田隆昌・松永 達
衣笠智哉
- 735 都市における祭礼空間の研究 ○吉田真也 (熊本大学) ・桂 英昭 (509)
—熊本県下三大地蔵祭の調査報告—
- 736 歴史的景観地区をもつ地域における空間構造の研究 ○岸野麻衣子 (熊本県立大学) (513)
～佐賀県有田町を事例として～ 中島熙二郎・小峯 裕
- 737 宮島門前町における町並み保存と生活環境の把握に
関する研究 ○大西直樹 (九州大学) ・西山徳明 (517)
- GRによる総括 (2分) を含む

【都市計画B室(1題9分:発表6分,質疑3分) 国際環境工学部N棟N108教室】

- ▶ 9:00~9:56 -----GR:本間里見, 司会:佐藤公信
- 738 大規模小売店舗出店後の周辺環境の変化に関する研究 ○則内良太(九州大学)・趙世晨(521)
- 739 鹿児島市の既成市街地における空洞化の原因に関する基礎的研究(その1) ○徳田英磨(熊本県立大学) (525)
中島熙八郎・小峯裕
- 740 鹿児島市の既成市街地における空洞化の過程に関する基礎的研究(その2) ○徳田英磨(熊本県立大学) (529)
中島熙八郎・小峯裕
- 741 GISを用いた共同住宅の立地傾向とTOD推進策に関する基礎的研究 ○岩谷誠(九州大学)・有馬隆文(533)
- 742 長崎市中高層建築物の動向分析 ○村田明久(長崎総合科学大学) (537)
-2000年前後の都心部と周辺部の比較-
- 743 ウォーターフロント空間活用に関する基礎調査 ○荻野さとみ(鹿児島大学) (541)
-鹿児島市における都市とウォーターフロントの近接性について-
松永安光・徳田光弘・濱崎梨沙
- GRによる総括(2分)を含む
- ▶ 10:06~11:02 -----GR:小林祐司, 司会:則内良太
- 744 地図の画像認識を用いた都市形態の類似度に関する研究 ○趙世晨(九州大学) (545)
- 745 自己組織化臨界状態解析による歴史的街路景観の評価手法 ○菅朋弘(鹿児島大学) (549)
-要素間の関係に基づく段階的評価の試み- 徳田光弘・松永安光・瀬戸口晴美
本間俊雄
- 746 ラフ集合理論を用いたデザイン計画法の試案通りの景観イメージと形態の関係明確化 ○小村尚毅(鹿児島大学) (553)
安山宣之
- 747 緑陰空間の環境特性に関する基礎的研究 ○櫻井裕(鹿児島大学) (557)
安山宣之
- 748 地図情報を活用した景観ナレッジ・マネジメントシステムの構築 ○佐藤公信(熊本大学)・位寄和久(561)
本間里見
- 749 まちづくりワークショップにおけるVR立体貼り絵ゲームの開発と検証 ○百合野高宏(九州大学) (565)
-大橋駅西口広場を対象とした学生ワークショップを通じて- 有馬隆文
- GRによる総括(2分)を含む
- ▶ 11:12~12:08 -----GR:趙世晨, 司会:百合野高宏
- 750 整備新幹線・第三セクター鉄道開業までの沿線地域世論の変遷過程と現況の比較検証 ○福島隼人(熊本県立大学) (569)
-長野新幹線・九州新幹線を事例として- 中島熙八郎

- 751 鹿児島市のまちづくりにおける路面電車活用に関する基礎調査
ー都市形成過程及び住民意識との関係ー ○武田康雄（鹿児島大学）（573）
松永安光・徳田光弘・中村直人
- 752 八代市中心市街地駐車場の現状
地方小都市のファシリティマネジメントモデルの構築に関する研究 その1 ○下田貞幸（八代工業高等専門学校）（577）
- 753 都心部における自転車回遊ルートと駐輪場所の特性に関する研究 ○西田 誠（九州大学）・趙 世晨（581）
- 754 全国の都市計画駐車場における景観対策に関する調査研究 ○丸山千佐昌（熊本県立大学）（585）
辻原万規彦・岡本孝美
- 755 道路交通パフォーマンスの評価に関する研究
ー交通信号機が交通流に与える影響に着目してー ○小川勇樹（九州大学）・趙 世晨（589）
- G Rによる総括（2分）を含む
（12：50～13：20）九州支部研究者集会 学術情報センター 遠隔講義室1
- ▶ 13：30～14：26 ----- G R：姫野由香，司会：黒田侑香
- 756 滞在型グリーンツーリズムに関する研究（その1） ○呂 幸蓉（熊本大学）（593）
台湾の客家住宅での可能性について 鳥飼香代子・花村麻梨子
- 757 滞在型グリーンツーリズムに関する研究（その2） ○花村麻梨子（熊本大学）（597）
ー農業体験型修学旅行においてー 鳥飼香代子
- 758 日奈久町の地域特性に見る地域資源の活用に関する研究 ○松村 恵（熊本県立大学）（601）
西 英子・小峯 裕
- 759 福岡市とその近郊における近代海浜リゾートの成立に関する研究 ○麻生美希（九州大学）・宮本雅明（605）
- 760 長期滞在型指向テーマパークの問題点と今後の可能性に関する研究 ○嶺岸起宏（北九州市立大学）（609）
赤川貴雄
ー長崎ハウステンボスをケーススタディとしてー
- 761 韓国の大学キャンパス・マスタープランに関する基礎的研究 ○兪 静雅（九州大学）・出口 敦（613）
坂井 猛・鶴崎直樹
- G Rによる総括（2分）
- ▶ 14：36～15：41 ----- G R：坂井 猛，司会：麻生美希
- 762 熊本県荒尾市における地域再生の取り組みに関する基礎的研究 ○佐竹敬司（有明工業高等専門学校）（617）
～現状と課題の整理を中心として～ 辛島一樹・加藤浩司
- 763 九州における産業転換による就業形態と住宅供給のあり方に関する研究 ○村上加奈（北九州市立大学）（621）
旧産炭地の福岡県宮田町、水巻町をケーススタディとして 赤川貴雄

- 764 集落形成の歴史と海辺の暮らしに関する聞き取り調査
ー密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その5ー
- 765 大型SC出店による子どもの生活環境への影響に関する一考察
- 766 現状と再生のための課題Ⅱ
モデルコミュニティ「洞岡村」の研究 その10
- 767 相互扶助モデルに関する基礎的研究
ーグラフ理論の適用と有用性の考察ー
- 768 小規模都市における町の分解プロセスに関する研究
GRによる総括(2分)を含む
- ▶ 15:51~16:56 -----GR:加藤浩司, 司会:佐竹敬司
- 769 少子高齢化と人口減少社会に対応した生活サービスの抽出及び位置付け
- 770 高齢者支援施設として活用する空き店舗の選定手法及び運営組織に関する研究
ー甲佐町商店街を事例とした高齢者支援のまちづくりに関する研究 その1ー
- 771 甲佐町における地域通貨導入方式に関する研究
ー甲佐町商店街を事例とした高齢者支援のまちづくりに関する研究 その2ー
- 772 熊本県市町村におけるごみ減量への取り組みに関する研究
- 773 公園内施設の学生設計競技を通じたまちづくりに関する研究
ひびきの南公園フォーリー・デザイン・コンペティション
- 774 北九州学術研究都市北部土地区画整理事業における参加型まちづくりの実践
ー若松区塩屋地区におけるコミュニティ・ゾーン形成をめぐるー
- 775 北九州市臨海部再開発における市民参加による有効活用に関する研究
GRによる総括(2分)を含む
- 黒田侑香(有明工業高等専門学校) (625)
野口裕子・加藤浩司・山本美沙
辻原万規彦
- 西 英子(熊本県立大学) (629)
- 北村速雄(西日本工業大学) (633)
福田晴虔・西岡 弘・九十九誠
- 泊 和哉(鹿児島大学) (637)
吉原昌也・友清貴和・本間俊雄
- 藤澤由加(熊本県立大学) (641)
中島熙八郎・小峯 裕
- 山本善宏(鹿児島大学) (645)
御手洗政和・友清貴和・本間俊雄
- 稲田靖之(熊本大学)・位寄和久 (649)
本間里見・笹田麻美
- 笹田麻美(熊本大学)・位寄和久 (653)
本間里見・稲田靖之
- 高屋稔申(熊本県立大学) (657)
西 英子・小峯 裕
- 安枝裕司(北九州市立大学) (661)
デワンカー・バート
- 赤尾英司(北九州市立大学) (665)
赤川貴雄
- 原田裕士(北九州市立大学) (669)
デワンカー・バート

(研究発表終了後) 九州支部都市計画委員会 国際環境工学部N棟N107教室